子どもたちが自慢できる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校
学校だより　校長　酒井元治
令和４年度　第９号　１２月２日発行

理不尽をどう教えるか？

この話題について、私は最近までこのような形で語るのを避けてきた。それは、誤解を招く恐れがあるからだ。最初に言っておくが私自身理不尽なことを容認しているわけでもなく、理不尽なことが多い社会をよしとしているのでもない。

学校を始めとする教育機関では、差別や理不尽なことをどう見つけ、どう戦っていくかを教える。これはこれで大変大切なことだと思う。現に現在サッカーワールドカップを開催しているかの国及びその周辺では女性への差別を筆頭に理不尽極まりないことが堂々と行われている。社会全体がこのようなことに声を上げる力、戦う力は絶対的に必要だ。

しかしながら、実際の社会を見ると理不尽なことは数多く存在する。例えば、会社の中では、自分の方がまじめによく頑張っていると思われるのに、ちゃらんぽらんしているような同僚が早く出世してしまった。どう見ても私の方が他人に優しいのに、取り入るのが上手な彼女の方が男の子に人気がある。自分の認識と周囲の評価が同じかどうかは別として、このように「理不尽」と感じるようなことは日常茶飯事に起こる。

子ども時代に差別や理不尽なことを見つける力を育てられ、それに抵抗することが正義だと教えられる。何度も言うがこれはこれで大切なことだと思う。しかし、社会に出ると数多くの理不尽に出会う。先のような例でも、周囲に愚痴をもらす人間もいれば、卑屈になって閉じこもってしまう若者も少なくない。大学を卒業し就職した若者が３年以内に離職する率は約３割で、その理由として「報酬への不満」「仕事内容への不満」「社内の人間関係」がトップ３だというデーターもある。理不尽をうまく自分の中で消化できる力、いなす力を持っていないと自分で自分の生きづらさをつくってしまう。理不尽なことの多い社会の中で、前向きに生きるとはどんなことだろう、どうやったら子どもたちの前向きに生きる力を育ててやれるのだろうと思う。

これまたタイムリーなサッカーで例えてみる。わが子がサッカー教室に通っているとする。同級生のＡ君はわが子より半年遅く加入し、家庭の事情とやらで練習を休むこともしばしばだ。ある大会の試合に向けてチームのレギュラーが発表された。Ａ君はレギュラーに選ばれたが、わが子は補欠だ。わが子が言う。

「お母さん、練習を時々休むＡ君がレギュラーで、ぼくが補欠だよ。それっておかしくない？監督ずるいよ。」

さて、この文を読んでくださっている保護者の皆様なら何と応えるだろう？

①「そうね、監督何を見ているのかしら…。今度監督に言っとくわ。」

②「そうか、監督にも考えがあってのことよ。補欠でも出番があるかもしれないじゃあない。

その分応援がんばったら。神様はちゃんと見てるわよ。」
③「A君よかったわね。きっとあなたにも次のチャンスがあるはずよ。」
④「あんたのがんばりが足りんとよ。もっと練習せんね！」

親としてなかなか出てこないだろうというセリフもある。もちろん正解はない。お子さんの性格、特性、周囲の環境や置かれた状況などで声掛けは変わってくる。ただ、未来を生きるわが子が社会にあふれる理不尽に相対する力をどうつけていくかを、頭において接するのとそれが全くないのとでは大きな違いがあるように思う。

12月10日の世界人権デー、4日～10日の人権週間を前にして語ることではないかもしれないが、先行き不透明な未来を生きる子どもたちに「強く生きれ」と願うばかりでなく、「楽に生きれ、楽しく生きれ」と強く願う。

１２月行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
6	火	音楽演奏会（4年1・3組）	14	水	6校時カット
7	水	音楽演奏会（4年2組） 集団下校　6校時カット	20	火	児童集会
			21	水	クラブ活動(4～6年)
13	火	なかよし集会	23	金	2学期終業式(給食なし)

１月行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
10	火	3学期始業式(給食なし)	17	火	音楽朝会　身体測定(5年)
11	水	身体測定(1年)集団下校　6校時カット	18	水	委員会活動(5・6年)　身体測定(6年)
12	木	身体測定(2年)	19	木	市図画工作作品展(～22日)
13	金	身体測定(3年)	24	火	給食集会
16	月	身体測定(4年)	25	水	代表委員会・大塔タイム

卒業に向けて　大塔小の伝統を！

今年も師走。11月末までの異様な暑さから、掌を返したような冬本番。ぐっと冷え込む朝方です。

６年生は、１学期から始めた朝のボランティアをずっと続けています。玄関前の掃き掃除、体育館・中庭の落ち葉かき、校舎の階段掃除、そして玄関前での挨拶運動。自分たちで話し合い、ローテーションを組んでの取り組みです。

卒業まであと４か月。大塔小学校を去る身として残す自分たちが作り上げる伝統です。これからますます寒くなる季節、最後まで頑張ってほしいと思いながら見守っています。

サッカー日本代表、決勝トーナメント進出おめでとう！みなさん一緒でしょうが、早朝から観戦した甲斐がありました。子どもたちに夢をありがとう。がんばれニッポン！